Platforms

プラットフォーム

事業戦略

あらゆるものがネットワークでつながるユビキタス社会、高度サービス化社会を実現するうえで、高性能・高信頼かつ扱いやすいプラットフォームは不可欠なものです。

2002年、ITシステムの課題解決に向けた新しいIT基盤の体系を「TRIOLE」としてまとめ、その製品化に注力してまいりました。今後は、以下の方針に沿った事業展開を行ってまいります。

島根富士通工場プリント板自動実装ライン

① TRIOLE強化／グローバル展開

「複雑性の低減」、「TCOの削減」といったIT利用上の課題を解決し、安心して使えるIT基盤の実現をめざして、個々の製品を強化すると共に事前に製品間の組み合わせを検証したテンプレートの充実を図ってまいります。また、海外関連会社においてもテンプレートの適用を推進しTRIOLEをグローバルに展開していきます。

② ものづくり革新

生産現場を起点にした設計源流でのコスト・品質の作り込みにより、生産性の向上と徹底したコストダウンを実現します。

③ 通信事業強化

情報と通信の融合に向けた製品展開により事業強化を図り、アライアンスの推進によるビジネスの効率化を推進しています。

④ ユビキタス市場

新たな事業機会を確保すべく、PCと携帯電話を融合させた新情報端末を軸とした新事業領域を開拓し、お客様のすべての現場で高度IT活用を可能とする製品を提供してまいります。

メインフレーム（グローバルサーバ）

UNIXサーバ（PRIMEPOWER）

ブレード型IAサーバ（PRIMERGY）

ストレージ・システム（ETERNUS）

主な製品の戦略

競争力ある個別製品の提供だけでなく、TRIOLEを軸とした事業展開を図ってまいります。高い整合性を持つサーバ、ストレージ、ネットワーク、ミドルウェアの各製品をベースとして、IT基盤の機能毎に製品の組み合わせをテンプレートとしてまとめ、事前に製品間の検証を行っています。そのテンプレートを組み合わせることで、高信頼のIT基盤を短期間で簡単に構築できるよう、努力しています。

- サーバ事業については、メインフレーム、UNIX、Windows、Linuxベースのサーバを提供しています。UNIXサーバでは、サンマイクロシステムズ社との提携関係を拡大、2006年中頃の提供をめざし、次期SPARC／Solarisサーバを共同で開発します。この提携拡大により、UNIXサーバの競争力を強化し、グローバルでの販売を拡大します。IAサーバでは、インテル社との開発協業によって、Linux、Windowsを搭載した次世代基幹IAサーバの開発を進めており、2005年度の出荷を計画しております。大量のデータの保管やバックアップなどを行うストレージ・システムも、TRIOLEの重要な構成要素として事業を強化してまいります。

- IPネットワーク事業は、情報と通信の融合を実現する要として、TRIOLEの一翼を担う製品を提供すると共に、通信事業者向けテレコムサーバ、高性能ルータを強化してまいります。

- 光伝送(フォトニクス)事業については、北米、アジア／太平洋市場とも高いシェアを維持しており、今後も強い光技術をベースに、グローバルな事業展開を推進してまいります。

- 第三世代(3G)モバイル通信インフラを中心とするモバイル事業では、引き続きNTTドコモ社向けビジネスに注力すると共に、立ち上がりつつある海外3Gモバイル市場においては、アルカテルとの合弁会社「エボリウム」との連携により、事業拡大に努めています。

- パソコン事業については、引き続きSCMを活用し、精度の高い需要予測によりオペレーションの効率化を進めると共に、画面表示の高品位化などAV機能の強化による高付加価値化や、使い勝手のよい機能を盛り込んだ製品の提供を行っていきます。

- 携帯電話端末事業では、FOMAにリソースを集中し事業を拡大してまいります。また、高機能化が一段と進むFOMA端末の開発速度を上げ、競争力のある商品を早期に市場投入するため、FOMA端末の開発協業について三菱電機と検討を進めています。

ネットワークサーバ(IPCOM)

デスクトップパソコン(FMV-DESKPOWER)

携帯電話(FOMA F900iT)